



「IRP 災害復興レポート」

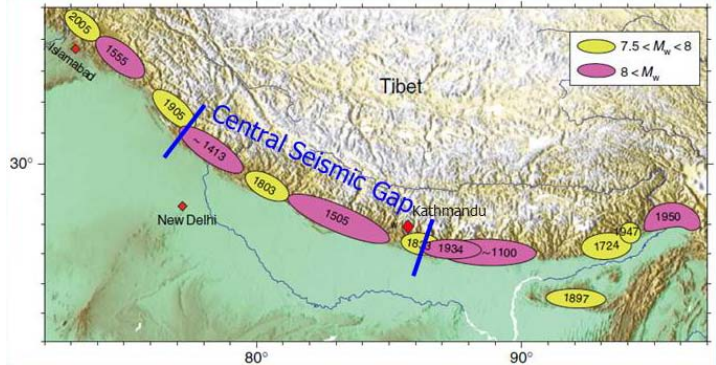
2015年6月1日
(16:00時点)

ネパール大地震

■被害状況 (2015年5月21日16:00時点)

□ネパール国内 (ネパール内務省によるまとめ)

- 死者 : 8,622 人
- 負傷者 : 16,808 人
- 倒壊した建物数 : 全壊家屋 約 49 万 1 千戸
半壊家屋 約 26 万 9 千戸
- 被害を受けた学校数 : 7,532 校
- 被害を受けた病院施設数 : 1,100 箇所



Avuac (2007)による過去の巨大地震の震源域 赤印はカトマンズを示す

□他国における死者数

インド 95 人 中国 27 人 バングラデシュ 4 人 (各国地元メディアによるまとめ)

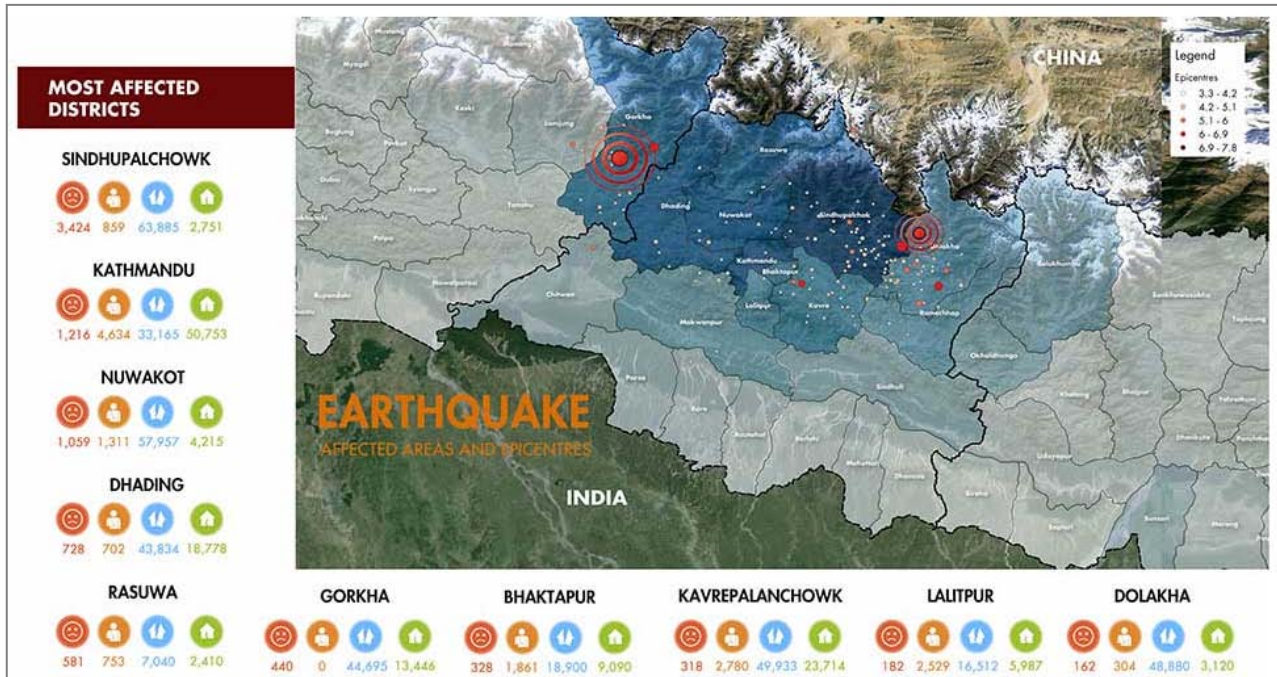
■今後の復興を推進するにあたって必要な視点

<短期的復興>

- ・簡易テントでの避難生活から仮設住宅への移行
- ・国民の約 70%が従事している農業の再開
- ・雨季による地震によって緩んだ地盤の地滑りや土石流などの二次災害の発生防止

<中長期的復興>

- ・公共建築物(役所、学校、病院など)の耐震
- ・観光・サービス産業(同国 GDP の約 50%を占める)の再活性化
- ・生活インフラ(上下水道、電気等)の整備
- ・中央と各地方を結ぶ災害情報ネットワークの整備
- ・復興担当行政官の人材育成事業の実施
- ・こころのケア



ネパール各地の被害

■参照

東京大学地震研究所, ICIMOD (国際総合山岳開発センター) <http://www.icimod.org/nepalearthquake2015>